

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定等に係る事業)

平成31年1月11日

協議会名: 甲府市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域公共交通調査事業(計画策定事業)

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③生活交通確保維持改善計画又は地域公共交通網形成計画等の計画策定等に向けた方針
<p>1. 調査等の概要 (1)調査目的 「甲府市地域公共交通網形成計画」を策定するための検討材料とした。</p> <p>(2)調査内容等 1. 地域・公共交通の現状把握及び上位・関連計画の把握 ①地域や公共交通に関する基礎データの収集(人口の推移、人の動き、公共交通の利用者数等) ②都市計画マスタープランなどの上位・関連計画の把握 2. 地域ニーズの把握 ①市民アンケート調査:市民の移動実態や目的地となる施設、公共交通の利用実態や考え方等について把握した。 ②バス利用者アンケート調査:公共交通利用者を対象に、移動実態や目的地となる施設、公共交通の利用実態や考え方等について把握した。 ③事業者ヒアリング調査:交通事業者、企業、大学、商業関係者を対象に、公共交通に対する要望・ニーズ等のヒアリングを行った。</p> <p>3. 地域公共交通の問題・課題整理 地域公共交通の課題(他分野との連携が必要な課題や交通独自の課題等)の整理を行った。</p> <p>4. 地域公共交通網の検討 市全域における望ましい公共交通ネットワークのあり方について検討を行った。</p> <p>5. バス等のサービス向上策の検討 望ましい公共交通ネットワークを形成するための施策について検討を行った。</p> <p>6. 網形成計画(素案)のとりまとめ 検討した内容を網形成計画(素案)に位置づけた。</p> <p>7. 地域公共交通活性化協議会の開催 ①第1回(平成30年8月22日):公共交通網の課題と施策展開の方向性について協議 ②第2回(平成30年11月19日):計画骨子・利用促進事業案について協議 ③第3回(平成31年1月11日):網形成計画(素案)について協議</p> <p>2. 調査事業の結果概要 ・人口密度が高い割に路線バスの運行が少ない地区(石田地区及び玉諸地区)があり、これらの地域について運行本数の増便や路線の変更等による公共交通の利便性向上を図るための取り組みが必要。 ・既存の路線バス網は甲府駅から放射状に広がっており、周辺地域相互の連携が希薄となっているが、主要なバス路線同士が交差する箇所等で乗り継ぎ利用を促進し、甲府駅を経由せずに地域間移動の円滑化を図るための取り組みが必要。 ・地域ごとに公共交通を取り巻く状況が異なることから、それぞれの地域に見合った利用促進策を展開することが必要。等</p>	<p>A 適切に実施された</p>	<p>本市の公共交通の課題に対応すべく、網形成計画の基本理念を「みんなで守り育てる、まちづくりと一体となった持続可能な交通体系の実現」とし、次の点を踏まえながら網形成計画を策定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市の総合計画に掲げる将来の都市像を「人・まち・自然が共生する未来創造都市 甲府」を実現するために公共交通が必要な役割を担う。</li> <li>・今般収集した基礎資料等を有効に活用し、それぞれの交通モードの役割を明確化させた上で、まちづくりと一体となった公共交通ネットワークを形成する。</li> <li>・移動手段として公共交通が利用されるよう、多様な主体と連携して利用促進策などを展開していく。</li> </ul>